「遺伝性乳がんについて」
～意外と多くて身近な病気です～

令和8年兵庫県

健康大学講座

西脇市立西脇病院　乳腺外科医監　三輪教子

ご清聴いただいた250名ものたくさんの方々、有難うございました！

当日のクイズの回答と、訂正箇所がありましたので、以下にお伝えします。



クイズ１

- **2021年現在、全がんの5年生存率は６０％を越えている。**

正しい



第9回にしわき乳がん市民公開講座　2021年

クイズ２

**　日本人のがんのなかで、原因が生活習慣や感染である割合を調べた調査によると、**

**　男女ともに最も多かったのは喫煙である。**

<u>間違っている。　男性は喫煙、*女性は感染である。</u>

***男女ともに感染はがんのリスクです（肝炎ウィルス、ピロリ菌など）。女性では、これらに加えてヒトパピローマウィルスによる子宮頸がんのリスクが上昇します。**



クイズ3

日本人女性が生涯に乳がんにかかる確率は20人にひとりである。

間違っている

約9人にひとりと約11.2%に上ります。



第9回にしわき乳がん市民公開講座　2021年

リスク低減乳房切除術術（RRM）

適応：HBOCであることが適応要件。

効果：乳がんはサーベイランスが確立していることもあり、RRM後に乳癌発症リスクは著明に改善するが、生存率改善については不明である。←2026年に発表された論文で生存率も著明に改善すると判明しました。

費用：HBOCであれば乳がん発症未発症のいずれも保険適応となった（未発症者については2026年6月から）。